

第13回川崎市アートセンター

しんゆり寄席

江戸時代末期～明治時代に活躍し、近代落語の祖と言われる
三遊亭圓朝が創作した怪談噺「真景累ヶ淵」。

その一遍「**豊志賀の死**」を初音家左橋が披露！



三遊亭金時



初音家左橋

2013年
8月28日(水)

14:00開演
(13:30開場)

川崎市アートセンター
アルテリオ小劇場

出演

初音家左橋
三遊亭金時
林家彦丸
入船亭ゆう京

料金・全席自由

一般 2,000円

学生 1,000円

終演後、演者との交流会が
あります。(別途参加費1,000円)

1986年以来川崎市では地域寄席が親しまれてきたが、2012年1月に一度幕を下ろした。
「末永く寄席を楽しんでもらいたい」という思いから、2012年6月より毎月1回、
世話人に市内在住の真打・初音家左橋と桂米多朗を迎え誕生したのが「アルテリオ寄席」である。
地域の方々に支えられてきた地域寄席をさらに発展させるため、
2013年7月よりタイトルを「しんゆり寄席」と一新し、加えて新たに会員制度を設けた。
より身近になった川崎市アートセンター発信の定番企画をどうぞ！